令和１年６月３日

（仮）多様なデータを活用した都市計画検討研修

共催　　（一社）都市構造可視化推進機構
（一社）都市計画コンサルタント協会

1. 目　的

各種の統計データのオープン化、IT 技術によるビックデータの取得など、これまで活用できなかったデータが活用できるようになるとともに、GIS を活用するなどにより、こうしやデータの可視化技術も進んできています。

コンパクトシティの推進やまちづくりの課題へ対応していくためには、多様なデータの可視化を活用することにより、土地利用や交通などの的確な現況分析や視化したデータによる合意形成の円滑化などに活用することが必要です。

しかしながら、こうしたことを行うためには、都市計画から見たデータの活用方法とそれを可視化するスキルが求められます。

こうしたことから、これからの都市計画に関する業務において多様なデータを活用した計画の検討を進めるため、都市計画の実務者を対象に実際にデータを活用した都市構造、現状の可視化を実際に行うなどして、具体の業務に活用できるスキルを習得して頂きます。

2. 研修の概要

1） 開催日時
2019 年 7 月 17 日（水）　10 時から 17 時 30 分

2） 開催場所
（一社）都市計画コンサルタント協会　会議室
東京都千代田区平河町 2－12－18

3） 研修の内容

教　　科		時　　間	講　　師
開　会		10：00～10：10	都市計画コンサルタント協会
都市計画関連情報を活用した都市の分析	都市計画関連情報のオープン化に向けた国土交通省の取組について	10：10～10:40	国土交通省 都市局都市計画課 都市計画調査室長 越智　健吾　氏
	都市計画基礎調査情報のデータを活用した分析事例の紹介（仮）	10:40～12：10	(株)日建設計総合研究所
休　　憩		12：10～13：10	
都市構造可視化を活用したまちづくり	都市構造可視化を活用したまちづくり	13：10～13：40	国土交通省都市政策課 企画専門官 赤星　健太郎　氏
	各自 PC セットアップ	13：40～14：10	調整中
	都市構造可視化計画利用実習	14：10～15：50	調整中
	ワークショップ～実家や故郷の都市構造を紹介しよう	15：50～17；10	調整中
閉　会		17：10～17：20	都市計画コンサルタント協会

※　終了後、希望者による講師を交えた交流会を開催。（会費：5,000 円／人程度）

4） 定員
15 名
5） 参加費
会員・公共団体：6,000 円　その他：8,000 円／人
6） 申込締切
7 月 10 日（水）
7） その他
- 講習に参加される方は無線 LAN に接続できるパソコンをお持ちください。
出来る限りご自身の回線（モバイルルーター等）をお持ちください。
- また、研修にあたって必要となるソフトウェアーを事前にインストールしていただきます。
以下のドライバを事前にインストールしてください（３D マウスドライバ)。
https://www.3dconnexion.jp/service/drivers.html
（事前にインストールできなかった方は、休憩時間中にご相談ください）
- 研修終了後、研修に参加者のうちの希望者で講師を交えた交流会を開催したいと思います。